

シバセ工業

## 流行りの手芸 ストローで 新分野への展開加速

国産最大手のストロー製造業者シバセ工業(株) (浅口市鴨方町六条院中3037、磯田拓也社長、資本金1000万円)は、9月30日、フィンランド伝統の飾り「ヒンメリ」製作用のストローを発売した。コロナ禍の果ごもりによる需要の高まりを受け、手芸分野で市場開拓を図る。

麦わらに糸を通しつなぎ合わせ作る幾何学模様のつるし飾り。外出自粛でヒンメリ



ヒンメリ用ストローとヒンメリ

り作りがひそかなブームとなっており、割れやすい麦わらの代わりに使える丈夫なストローはないかとの問い合わせが増えていたことから商品化した。

プロ作家の大岡真奈氏にヒアリングし開発。基本の麦色4色を本物に近い色合いに仕上げ、たわんで形が崩れないよう肉厚に仕上げるなど工夫。口径も3mmと2.5mmの2種類を用意した。

色のバリエーションは、麦色と原色を合わせ10色。同じ口径で好きな2色を選べる「ハーフ&ハーフ」もラインアップする。価格は100本入り858円。11月には、設計図や必要な道具がセットになった「キット」も発売予定で、大岡氏が設計したモデルも販売するという。

ストローはコロナ禍による飲食店の不振で需要が減少。PCR検査用大口径ストローなど医療関連機器向け商品の展開強化をはじめ、用途開発に注力している。